令和3年 2月19日

豊水小学校保護者 様

玉名市立豊水小学校

校長 橋本 公紀

令和2年度 後期学校評価（保護者アンケート）の結果について

向春の候、豊水小学校保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。後期の学校評価保護者アンケートについてご回答いただき、大変お世話になりました。全保護者からご回答いただいたアンケート結果を集計・分析し、今年度の後期学校評価としてまとめましたのでお知らせします。なお別紙に各質問項目の結果（平均得点及び肯定的回答比率）を掲載しております。

○保護者の評価から見てきたこと【課題と改善点】

アンケートは4段階評価ですので、2.5以上を「よい評価」と考えています。まず、得点から見ると、アンケート項目29項目中27項目で3.0を超えており、また昨年度と比較すると26項目中23項目において得点が向上しています。また、4あるいは3と回答した肯定的評価の比率から見ると、ほとんどの項目が90%を超えており、昨年度との比較でも26項目中20項目が昨年度を上回っています。これらのことから、全体的に良い結果となっています。

しかし、得点において3.0を下回っている2項目、また昨年度と比較して得点が低下している3項目については今後の大きな課題であると考えます。特に下記の3項目が、平均値3.0未満、または得点も肯定的回答比率も昨年度から下がっている項目でした。

○「4. お子さんは進んで読書をしていますか」

得点:2.84(昨年度比較+0.23) 肯定的回答:62.50%

○「5. お子さんはテレビやゲームなどの時間・家庭のルールを守っていますか」

得点:2.75(昨年度比較+0.08) 肯定的回答:62.5%

○「8. お子さんは、好き嫌いをせずに食事をしていますか」

得点:3.20(昨年度比較-0.06) 肯定的評価:85.71%(昨年度比較-8.73%)

「テレビやゲームなどの時間・家庭のルール」そして「読書」については、児童による評価結果と同様に本校の課題の一つです。特に今年度は4・5月の長期間の臨時休校があり、不要不急の外出自粛などで家庭で過ごす時間が多くなり、テレビやゲームに費やした時間が増えたものと思われます。

また、読書においても個人差があり、課題の一つですが、図書担当や図書室補助員、そして担任が連携して読書活動を推進しているところです。年4回のノーメディアデーの実施や読書活動推進のためのさまざまな取り組みにより、得点は3点未満とはいえ、昨年度よりも向上している点はプラスに受け止め、今後、より工夫した取組を行ってまいります。再度ご家庭でも「豊水っ子ゲーム・インターネット・スマホ利用5ヶ条」及び各ご家庭での決められた時間・ルールをご確認いただき、節度ある生活が送れますようご協力をお願いいたします。さらに「食事」についても、毎日の給食指導や食の学習など「食育」を通して、食の大切さを児童が実感できる取組を学校でも行ってまいります。

昨年度得点において3点未満の項目の一つであった「9. お子さんは病気を予防したり、けがを防いだりする態度が身についていると思いますか」という問いについて、今年度は得点3.16(昨年度比較+0.23)、肯定的回答89.29%(昨年度比較+13.36)と向上している結果が見られました。これは新型コロナウイルス感染拡大防止として、手洗いやうがいの励行、密を避ける、マスクの着用など日常的に感染予防の注意を促したことや、「健康チェックカード」の記入により毎朝の検温や健康状態の把

握を日々各ご家庭にお願いすることで、病気の予防に対する児童の意識が高まったものと思われま
す。子どもたちが各ご家庭で健康面を意識した生活が送れるますように、「健康チェック」などの工夫を
するなど、学校と各ご家庭が連携・協力していくことで、子どもたちの健康面に対する意識・行動をさら
に向上できた結果だと思えます。ご家庭のご協力に感謝申し上げます。

さらに、昨年度得点が3点未満であった他の2項目、「3. お子さんは、進んで宿題などの学習に取り
組んでいますか。」、「11. お子さんは、基本的な生活習慣(あいさつ、返事など)が身についていると
思えますか。」についても昨年度の得点を上回り、3点以上の数値を得ることができました。ご家庭での
家庭学習における支援や基本的な生活習慣の定着への取組にも感謝申し上げます。

なお、今回質問項目に自尊感情、自己有用感に関する内容(質問項目16・17・18)を追加しまし
た。これらの項目の得点を見ると3点以上とはいえ、他の項目と比較すると得点は低く、「自分に自信が
持てない」といった気持ちが児童に感じられます。ティーチャーズ・トレーニングやペアレンツ・トレ
ニングの手法を活用し、「豊水小の自慢は豊水っ子」「豊水小の自慢は自分」という意識を持たせるよう
な声かけを今後も継続していきます。

自由記述欄において、学校へのご意見を2件いただきました。ご意見の全てを職員で確認し、できる
事から前向きに検討し、取り組んでいきたいと思えます。それぞれのご意見について回答致します。

◆読み聞かせ、交通指導等の中止の場合と中止ではない場合の基準がわかりません。

メール等で事前に教えていただけたらとすかります。

……今年度はコロナ禍の影響でさまざまなPTA活動も中止となりました。4月、5月の臨時休校によ
り「PTA朝の読み聞かせ」や「PTA朝の交通指導」も、年度始めは中止とさせていただき、「PTA朝
の交通指導」は6月から、「朝の読み聞かせ」は10月からスタートさせていただきました。中止の際に
は全てのご家庭、または担当される保護者の方々に安心安全メールにて中止の連絡をさせてい
ただいております。ただ実施する場合はメールにてお知らせしていないケースもありましたので、中止
の連絡メールがなければ実施するというご理解いただけたら幸いです。

また中止の場合、中止でない場合の基準については、県のリスクレベルや県あるいは市の感染
状況などからPTA会長と学校で協議し、判断しております。

今後もコロナ感染拡大の状況によってはさまざまな行事、活動に影響してくると思われま
すが、ご家庭への連絡が十分にいきわたりますように学校でも注意していきたいと思えます。

◆厚労省も文科省も「マスクの着用は強制ではない」としているのに、毎日持ってくる物に「マスク」と
書いてあり、忘れると学校から支給していただけるようなのですが、マスクは「症状がある人のみ着
用する」ようにしていただきたいと思っております。

……新型コロナ感染拡大に伴い、国や県から「学校における新しい生活様式」が示されていま
すが、その内容に基づいて学校でも「新しい学校生活のきまり」を作成し、学校生活でのコロナ感染防
止対策を講じています。国(文科省)から示された「学校における新型コロナウイルス感染症に関す
る衛生管理マニュアル～『新しい学校生活様式』～(2020.12.3 Ver.5)」には、感染防止の3つの基
本として、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いが示されています。このことを受けて本
校でも児童・職員のマスク着用を進めています。マスク着用についてもさまざまなご意見があるか
と思えますが、着用の趣旨をご理解いただけたらと思います。

保護者の皆様方からご回答いただきました学校評価から、本年度の取組を基本路線として更に徹底
した取組を行い、もう一段上の向上(レベルアップ)を目指します。

皆様のご支援、ご助言等今後もよろしくお願ひいたします。ご協力、ありがとうございました。

*全アンケート調査結果は、後日豊水小学校のホームページに掲載いたします。